

---

# 山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第11号 (通巻第78号)

---

2002年6月10日 発行  
山梨大学教育人間科学部  
附属教育実践総合センター  
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790  
E-mail:kjc@kkb.yamanashi.ac.jp  
URL:<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/>

## 「教師のための教育相談」をご利用下さい

相談スタッフである教育人間科学部教官が、先生方の教育上の悩みに関して専門的立場からお役に立ちたいと考えています。相談は無料とし、守秘義務を厳守致します。

ご相談は以下の2通りを用意しております。多領域の専門家による教育相談を是非ご活用下さい。

(相談窓口) 誰に相談してよいかわからない場合や相談スタッフに連絡がつかない場合

電話: 055-220-8316

メール: [kjc@kkb.yamanashi.ac.jp](mailto:kjc@kkb.yamanashi.ac.jp)

(直接相談) 相談スタッフに直接連絡していただく場合

連絡方法や相談時間帯、専門等については、相談窓口にお問い合わせるか  
下記ホームページをご参照下さい。

<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/>

## 山梨大学公開講座へのご参加をお待ちしております

### ・「教育方法学特論」

**概要:** 教師は学校で何のためにどのような形態で学習者に教育情報を提供するのかという教育方法の根幹について洞察を深めることがこの講座の目的です。現在のカリキュラム研究に関する検討を通して、各研究者の最新の研究動向を探ります。なお、詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.akjim.yamanashi.ac.jp/gakusei/kouza/>

**講師:** 教育人間科学部附属教育実践総合センター助教授 林 尚示

**実施期間:** 6月17日(月), 6月24日(月), 7月1日(月) 14:45-16:15

**実施場所:** 山梨大学J-422教室

**テキスト:** 山口満編著『現代カリキュラム研究』学文社, 2001年。樋口直宏, 林尚示, 牛尾直行編著  
『実践に活かす教育課程論・教育方法論』学事出版, 2002年。

**受講申込:** 山梨大学教務課 公開講座担当 (電話 055-220-8043 ファクス 55-220-8796)

### ・「インターネットと教育(教育情報化コーディネータ・情報化推進リーダーをめざして)」

**対 象**：現職教員，一般市民，学生（募集人員：20人）

**日 程**：平成14年7月6日（土）9:00～17:00（計7時間）

**場 所**：山梨大学

**講 師**：山梨大学総合情報処理センター助教授 安藤 英俊 他5名

**内 容**：教育情報化コーディネータ・情報化推進リーダーの役割、CD-ROM教材について  
教育情報化コーディネータ検定試験の実際、教育情報化コーディネータの活動事例 他

**受講料**：5,800円

**募集期間**：平成14年6月17日（月）～6月28日（金）（土・日曜日をのぞく） 9:00～16:30

**受付場所**：山梨大学教務課 公開講座担当 電話 055-220-8043 FAX 055-220-8796

**申込手続**：申込書に受講料を添えて直接申し込むか，郵送による場合は現金書留にて講習料，申込書，返信用封筒（80円切手貼付，宛先明記）を同封して下記宛お送りください。（申込書は住所・氏名（フリガナ）・年齢・性別・職業・勤務先・電話番号を記入した私製の用紙でも可）

〒400-8510 甲府市武田4-4-37 山梨大学教務課 公開講座担当

**お問い合わせ**：山梨大学教育人間科学部 附属教育実践総合センター 成田 雅博

FAX 055-220-8790 電子メール：narita@edu.yamanashi.ac.jp

なお，詳細は<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/ict/seminars/ei2002/index.html> をご覧ください。

## お知らせ

### センター施設の入室がカードロックシステムに変わります〔7月1日(予定)より〕

マルチメディア教材作成室（J322）のカードロックシステムが本学発行の身分証明書カード、学生証等を利用するシステムに更新されます。授業での利用がない時間帯には自由に利用できます。また、授業研究演習室（J422）と多目的教室（J514）にも同じカードロックシステムが新たに導入されます。通常は身分証明書カード等で入室できますが、学生証による入室はできません。なお、これまでと同様に各教室を利用する際には、あらかじめセンター事務室に利用申請書を提出して下さい。

### 教材がダビングしやすくなりました

各自が著作権を有するもの、あるいは著作権処理済みのものに関しましては、授業研究演習室（J422）でDVD-SVHS間およびオーディオテープ間のダビングが可能です。

機器：DVD-SVHSダブルデッキ（SONY WV-DR9）、ダブルカセットデッキ（SONY TC-WR910）

ご希望がございましたら、センター事務室までお問い合わせ下さい。

## 今後の事業に関するご案内

### （教育フォーラム）

今年度の教育フォーラムは山梨医科大学との大学統合を記念するイベントとして9月に予定されております。詳細が決まり次第、お知らせ致しますので、是非ご参加下さい。

### （本学卒業生への支援事業～教員採用2年目研修～）

本学卒業生を対象に、教員採用2年目研修を予定しております。内容、時期等に関する事前調査をはじめ実施に向けて準備を開始致しました。県教育委員会とも連携をとりながら充実した研修にしたいと思っております。

センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/pub/n1/> で見るすることができます。